真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月13日

事務事業名	防災施設整備事業		担当課・係	市民生活部　危機管理課　危機管理係
政策名　No	5	「環境づくり」～安全なまちアップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	4	防災体制の整備・強化		

	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
成果指標	消火栓設置件数	件	1532					
	防火水槽設置件数	台	543					

事業内容

消防水利を確保するため、消火栓及び防火水槽の設置及び維持管理を行う。
・消火栓設置工事は、水道事業者が配水管延長事業にあわせ実施。
・防火水槽の設置については、開発事業のほか、区の要望により実施。

前年度の課題（Check）

消火栓設置工事は、水道事業者が配水管延長事業にあわせ実施している。防火水槽の設置については、開発事業のほか、区の要望により実施している。
令和６年度　消火栓設置数　５件（石島地内１件、新産業団地内４件）
防火水槽設置件数　５件（中郷萩田区画整理地内1基、亀山北区画整理地内１基、新産業団地内1基、古山地内1基、長沼地内1基）
そのほか、民間開発により２件（勝瓜地内、寺内地内）が新設され、管理は市に引き継がれる。

7年度振り返り

【１】実績（Do）７年度に実施した事業
・常備消防や消防団による防火水槽の点検
・点検に基づく修繕対応
・消火栓設置工事
　真岡てらうち産業団地内2基
・防火水槽設置工事
　真岡てらうち産業団地内3基

【２】結果と課題（Check）
・消防水利の確保
※特に、物部地区や長沼地区の消火栓が設置されていない地域について、消防水利をどのような確保するか。
・地域からの防火水槽設置要望に対する適切な審査
※防火水槽を設置することが消防水利を確保するうえで必要な対応であるか審査する必要がある。
・老朽化している防火水槽の更新、撤去の検討

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

（1）ただちに取り組むべきこと
・常備消防や消防団による防火水槽の点検
・点検に基づく修繕対応
・水利確保用簡易水槽購入

（2）長期的な計画で検討すること
・物部地区や長沼地区の消火栓が設置されていない地域における消防水利の確保